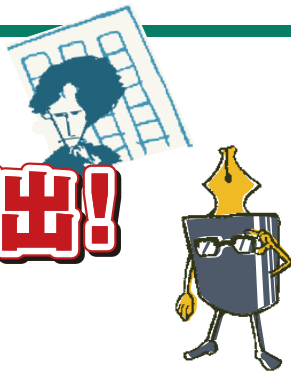


敬語は古文読解のカナメ! センターの文法問題にも頻出! ポイントは何か?



敬語はやっかいだと感じる人が多いのですが、重要な作品には必ず出てくる大切なポイントです。何が質問されるのか、そして何をやってあげばいいのかを、しっかりおさえておきましょう。

東進国語科講師・三羽 邦美先生による紙上講義!

敬意の方向が最重要! 誰に対する敬意を表すか?

POINT 1 「誰から」は地の文か会話文かで決まり!

「誰からの敬意か」は、その敬語が、地の文(会話でない普通の文)の中にあるか、会話文の中にあるかで決まる。

地の文	作者(筆者)から
会話文	話し手(会話の主)から

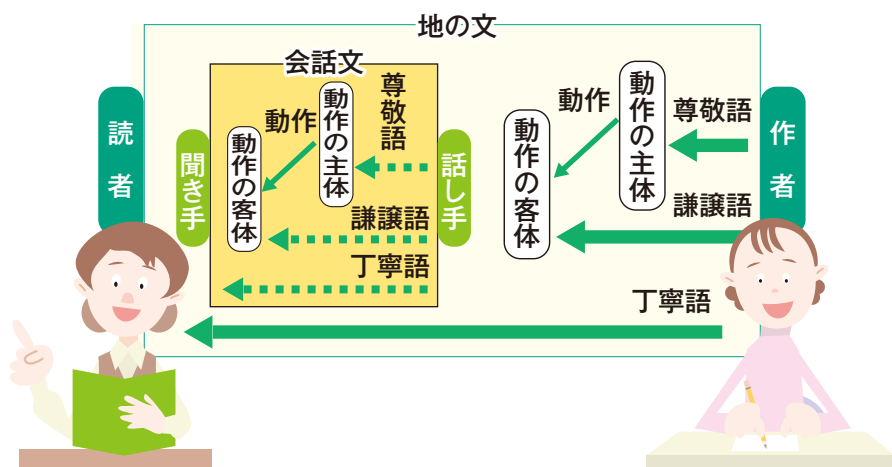
POINT 2 「誰に」に対する敬意かは敬語の種類で判断!

その敬語が「誰への敬意か(敬意の対象は誰か)」は、敬語の種類によって判断する。ということは、傍線で問われている敬語が、尊敬語か、謙讓語か、丁寧語かわからなければならないが、それは単語レベルの問題なので、覚えていなければならない!

	地の文	会話文
尊敬語	動作の主体(動作の本人)へ	動作の主体(動作の本人)へ
謙讓語	動作の客体(動作の相手)へ	動作の客体(動作の相手)へ
丁寧語	読者へ	聞き手(会話の相手)へ

POINT 3 「誰から誰へ」はPOINT 1・2の組み合わせ!

「誰から誰への敬意か」を「敬意の方向」というが、これはPOINT 1・2の組み合わせで答える。たとえば、傍線の語が地の文の中にある尊敬語であれば、答えは「作者→動作の主体」であり、会話文中の謙讓語であれば、答えは「話し手→動作の客体」、会話文中の丁寧語であれば、答えは「話し手→聞き手(会話の相手)」である。もちろん、それが文中の誰であるかは言えなければならない。



東進国語科 古文・漢文講師 三羽 邦美先生

縦横無尽な知識を駆使し、ゆったりと悠久の世界に誘う独特のストーリー授業が、根強い支持を集める実力派。正攻法でありながら歴史的背景を交えた奥深い授業内容に、「古典食わず嫌い」の受験生もグングン引き込まれ、短期間で確実に合格レベルの実力が身につく。



主な敬語動詞は40語! 集中的にまとめて覚えよ!

敬語と言った場合、「たまふ」とか「おはす」とか「参る」など、大事なものは敬語動詞である。約40語ほどであるから、敬語動詞は集中的に、まとめて覚えてしまおう!

POINT 1 尊敬語は動作の主体を高める!

尊敬語は、その敬語動詞が表す動作の主体(動作の本人)を直接高める。



例 昔、^{これたか} 惟喬の親王と申す親王おはしましけり。 <伊勢物語>
(昔、惟喬の親王と申し上げる親王がおいでになった。)
※「おはしまし」たのは惟喬の親王。つまり「おはします」は「おいでになった」本人の惟喬の親王を高めている敬語である。

POINT 2 謙讓語は動作の客体を高める!

謙讓語は、その敬語動詞が表す動作の主体を低めることによって、その動作の客体(動作の相手)を間接的に高める。



例 [尼君は仏前に]花奉るめり。 <源氏物語>
(花をさしあげているようだ。)
※花を「奉る」のは尼君の動作。これは、尼君の動作を「さしあげる」と低めた表現にすることによって、「さしあげる」相手である仏様を高めているのである。

POINT 3 丁寧語は「侍り・候ふ・さうらふ」のみ!

丁寧語は、誰かの動作を高める、低めるは関係なく、あくまで書き方や話し方を丁寧にするだけである。

例 [隆円僧都が妹君に]「おのがもとにめでたき^{きん}侍り」 <枕草子>
(私の所にみごとな琴があります。)
※「侍り」の主語は「琴」であるが、「琴」に対する敬語ではない。隆円僧都が会話の相手の妹君に対して言葉づかいを丁寧にしているだけである。

裏面へ続く! ⇨

チャレンジ問題

P.1 の解説をふまえて、例題と三羽先生からの宿題にチャレンジしてみよう！

<例題>

傍線部①～⑥の敬語についての説明として正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

- ① (帝ハ)大臣(源氏)も驚きて参り給へるを御覧ずるにつけても、
- ② (帝ハ)故宮(母藤壺)の御ことを干る世なく(涙ノカワクヒマモナク)思しめしたるころなればなめり、と(源氏ハ)見奉り給ふ。
- ③ (源氏ハ)その日式部卿の親王亡せ給ひぬるよし奏するに、
- ④ (帝ハ源氏ニ)「世は尽きぬるにやあらむ。……」と語り聞こえ給ふ。
- ⑤ 上(帝ハ事ノ真相ヲ)聞こしめししことの後は、
- ⑥ (源氏ハ帝ガ真相ヲ)聞こしめしたらむとは思さざりけり。

〈源氏物語〉

- ① ①「御覧ずる」は、冷泉帝に対する敬意を示す尊敬の動詞。
- ② ②「給ふ」は、光源氏に対する敬意を示す謙譲の補助動詞。
- ③ ③「奏する」は、光源氏に対する敬意を示す謙譲の動詞。
- ④ ④「聞こえ」は、冷泉帝に対する敬意を示す尊敬の補助動詞。
- ⑤ ⑤「聞こしめし」は、冷泉帝に対する敬意を示す謙譲の動詞。
- ⑥ ⑥「思さ」は、光源氏に対する敬意を示す尊敬の補助動詞。

(センター試験)

<宿題>

波線部①～④の敬語は誰^{だれ}に対しての敬意を示したのか。その組合せとして正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- ① 左は文徳天皇の太后宮にて、君のかしこ^うおはしますにしがひて、
- ② かたへの人(桐壺帝の他の后妃たち)の、みな(桐壺更衣ヲ)そねみ思ひ給へらぬも侍らず。
- ③ 若宮の御服(服喪)の間は、御祖母の尼君具し奉りて、
- ④ (光る君ハ)十二にて初冠^{うひかうぶ}して、源の姓を賜はり給ふ。

おんなあわせ
〈伊勢源氏十二番女合〉

- ① a 文徳天皇 b かたへの人 c 祖母の尼君 d 光る君
- ② a 文徳天皇 b かたへの人 c 若宮 d みかど
- ③ a 文徳天皇 b 桐壺更衣 c 祖母の尼君 d みかど
- ④ a 太后宮 b 桐壺更衣 c 若宮 d 光る君
- ⑤ a 太后宮 b 桐壺更衣 c 祖母の尼君 d みかど

(センター試験)

→宿題の解答・解説はWebで！

解答・解説 キズを見つけて答えを絞る！

まず単語レベルで検討すると、

- ①の「御覧ず」は尊敬の動詞で○。
- ②の「給ふ」は、言いける形は四段活用の尊敬の「給ふ」で、謙譲ではないので×。
- ③の「奏す」は謙譲の動詞で○。
- ④の「聞こゆ」は尊敬ではなく、補助動詞でもない×。
- ⑤の「聞こしめす」は謙譲ではないので×。
- ⑥の「思す」は尊敬ではあるが、補助動詞ではない×。

答えはこれだけで、①か③に絞られる。

そこで次は、①と③についての、敬意の対象の検討である。

- ①は「御覧ず」が最高敬語レベルの単語であり、「驚きて参り給へる」源氏を見ている人物である帝が主体であるから、「冷泉帝に対する」で○。
- ③の「奏す」は「天皇に申し上げる」場合にしか用いない謙譲語であるから、「光源氏に対する」はそもそも×。

答えは①である。

解答と詳しい解説の映像を、東進ドットコムで限定公開中!

Web限定・三羽先生の特別解説授業はこちら!

www.toshin.com 学力増進号 🔍 検索



東進ドットコムでしか見られない解説授業の映像を公開中!

ハッキリ言って合格実績が自慢です!! 大学受験なら、

TOSHIN TIMES
発行 東進本部
発行人 永瀬昭幸
本部 〒180-0003 東京都武蔵野市 吉祥寺南町1-29-2
編集 株式会社ナガセ広報部
TEL:0422-44-9001
禁・無断転載

東進ハイスクール
0120-104-555

東進衛星予備校
0120-104-531

東進 検索 0120-104-531
東進公式 Twitter 東進公式 Facebook

172大学の過去問も閲覧可!!
東進ドットコムはスマートフォン・ケータイからもアクセスできます!